

砺波カイニヨ倶楽部会報

第四号

平成十年三月発行

発行者 砺波カイニヨ倶楽部
事務局 富山県砺波市表町七二十五

代表幹事 柏樹直樹
天野一男 建築工房内
TEL 0763/33/6588

◇「落葉の会」の報告

平成九年十一月二十一日夜 砺波市内 円成寺で十三名の会員が集まり、一年間の反省と活動希望等について話しあいました。お酒も加わり楽しい「落葉の会」になりました。

主な意見は次の通りでした。

D：区画整理事業で屋敷林の一部の伐採が予定され、その中にイチヨウ（目通り2, 6m）ケヤキ（目通り2, 5m）も含まれていたが理解を求めそれを残すことになった。しかし落ち葉の始末等で家族の不満もあり、私も掃除の手伝いをする事にした。

・会で岐阜県の「うすづみ桜」見学をしてはどうか。

K：大きい屋敷林が減り、雪吊りをする家が多くなっている。こうした屋敷林で良いのか。

・屋敷林のよさを体験し、確認しあい、それを自らのものとして宣伝しあう活動を続けることだ。

S：緑をつくり増やして行くことに、目を向きたい。ブナ、トチ等の苗をつくり交換してはどうか。

・ヨーロッパに旅行してみても、樹木を大事にしていることに気づいた。ドイツでは集落の周りに樹林帯が多い。

N：市街地の外に居を移し、風の強いことが気になる。防風壁としての屋敷林の効果は大きい。

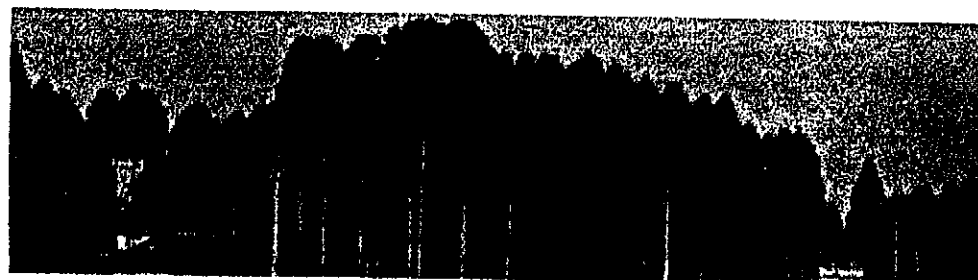
T：子供の頃父は、大スギに酒を供え参っていた。その木の切りカブの拓本を採っておけばよかった。

・屋敷林の掃除をし、その煙に触れる体験を子供たちと一緒にやること。

A：住居とカイニヨのつながりをよく知ることができた。

O：古木、大木の下に立つと、靈気を感じる。

・切りカブの拓本採取は、体力と忍耐と信仰心が必要だ。



こんもりしたカイニヨ

O：木が好きで色々植えているが、管理・維持をぜひ知りたい。

H：大スギに旗を立て、出征を讃えられていた。家を売つてもカイニヨは売るなど、聞かされてきた。

・樹種、樹齢によって味も良さも違い、使い方や効用に工夫がある。木に感謝して使う事だし「もったいない」ものだ。

N：屋敷の掃除を父がやっているが、たまには手伝わねば、と思っている。

・遠足に行ける木の有る所をもつと増やしたい。

D：屋敷林のいろんなタイプを見せてもらい、樹木の組合せや樹齢差の変化や重み特徴を実感したい。



こんなになったカイニヨ

◇会員以外の意見

事務局に電話にて寄せられたものです。

Q1 昔から、カイニヨがあると暗いので結核になりやすいといわれ伐採した。私はカイニヨが嫌いである。カイニヨ倶楽部の活動に反対。

A 昔の生活は、朝から夕暮れまで外での農作業が主であったと考えられる。したがって、直射日光をたくさん浴びた生活であった。それより、食生活が貧しく栄養不足ではなかったか。そのため、結核患者が多く発生したと考えられる。

Q2 現在私は、都市計画の調整区域（一般建物建築禁止地区・ただし農業に関連する施設は建築可能）に住んでいます。そして、昔からの伝統的な住居とカイニヨを維持し生活しています。ところが、最近、調整区域からはずれるような事を聞きました。

はずれると、いろんな建物が建ちはじめ自然破壊がすすみます。自然保護の立場から考え、カイニヨは酸素をつくるので残しています。又、固定資産税も高くなり困ります。

カイニヨ倶楽部で自然保護と固定資産税が高くなるらない運動を下さい。

A 未回答です。

みなさんのご意見お待ちしております。

カイニヨとは砺波地方の屋敷林のことです。

◇次回の行事予定

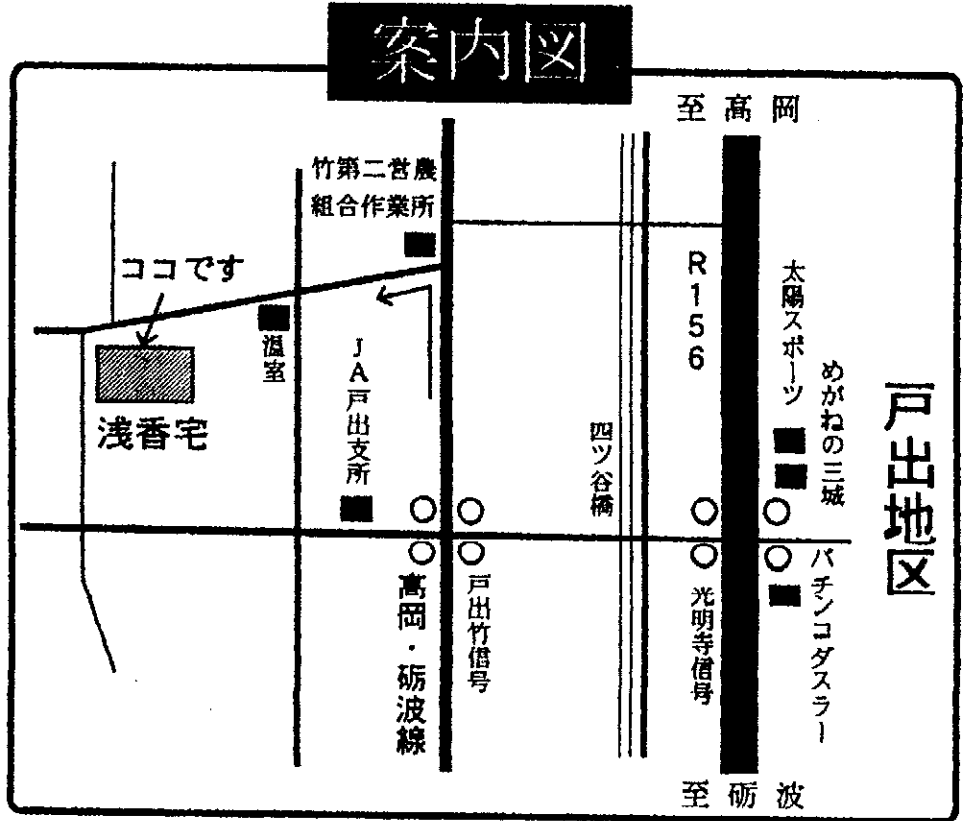
ご家族お誘いあわせのうえどうぞ!

カイニヨの掃除と「うた」を聴く会

雨天決行

昼食は落ち葉で煮炊きした豚汁を準備いたします。

- 日時 4月5日(日) 午前9時より
- 会場 浅香五十鈴さん宅(声楽家) 現在東京在住
- 住所 高岡市 戸出 竹175 (地図参照)
- 会費 1人500円 (当日集金)
2人以上1,000円 子供無料
- 内容 カイニヨの掃除後に浅香五十鈴さんの歌を聴きます。
尚、現地集合とし掃除用具一式とおにぎりを持参下さい。(軍手・こまざらえ・ほうき・みなど)



■申し込みは 事務局 FAX・TEL 0763-33-6588 天野まで 申し込み締め切りは4月1日(水)

カイニヨ ワンポイント アドバイス

◇剪定で樹勢を落とすな!

樹木は生長に必要なだけ葉をつけ枝を伸ばしますが、それを無理に剪定という名目で切除するのですから、樹勢は弱くなります。極度に弱らせないために、次の注意が必要です。

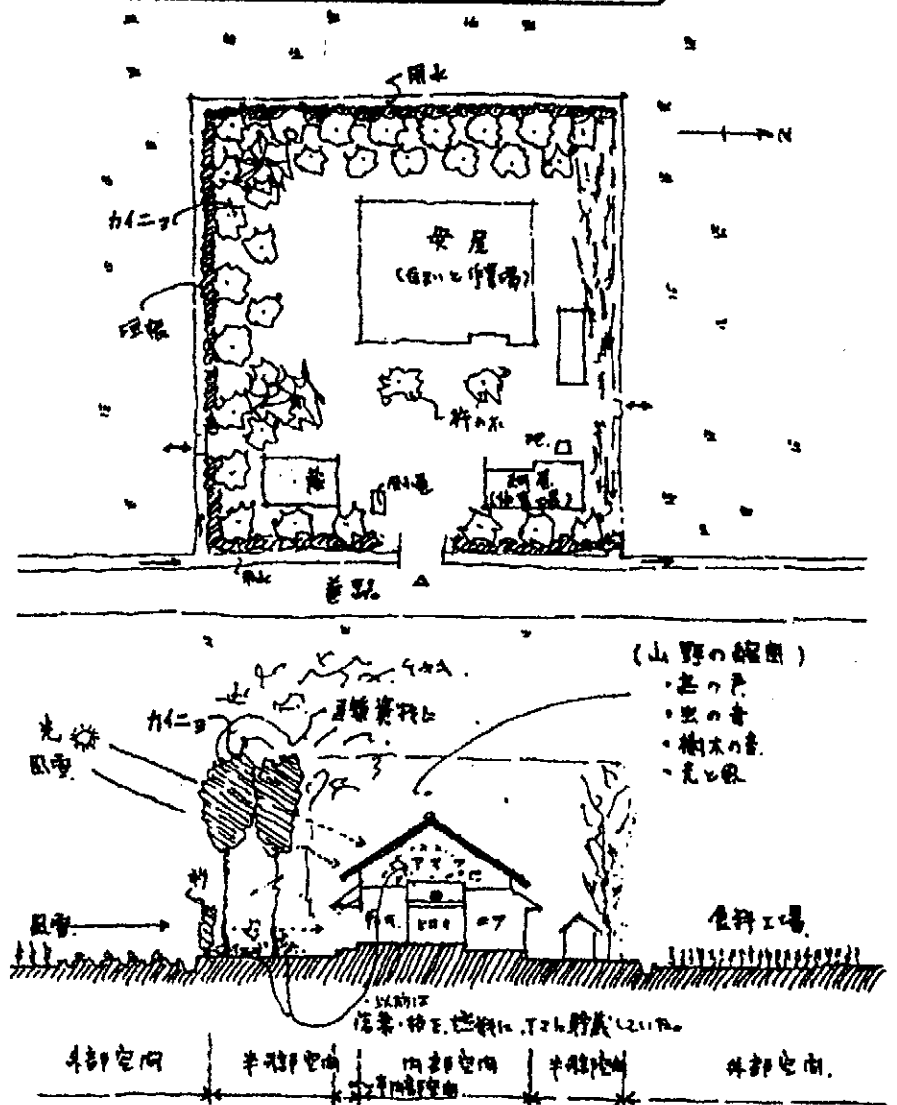
- ①剪定の時期を間違えないこと。とくに常緑広葉樹は、十一月からは、強剪定をさけ、春先か初夏に行う。
- ②剪定後に肥料をあたえ、新しい葉や枝を伸ばすための養分を補給します。
- ③切り口を保護して、腐朽菌を露出部にはびこらせないようにします。

◇カイガラムシ類の駆除法

①カイガラムシは四百種以上いて、生態や性質は千差万別。吸汁して樹木を衰弱させ、ひどい時は枯死させます。

②対策
越冬型等がほとんどでオールシーズン活動する通年害虫。五月中旬から七月に殺虫します。十五日おきに計五回、スプラサイト、カルホスを散布。冬期に、落葉樹には石灰硫黄合剤十倍液か、マシン油乳剤二十倍液、常緑樹には四十倍液を散布します。最もよいのは十二月から二月に石灰硫黄合剤を数回散布します。

カイニヨの模式図



カイニヨの役割

カイニヨは山野の縮図です。役割は風雪より建物を守り、以前は落ち葉や枝を燃料にし、建築材料にもしてきました。また、鳥の鳴き声や心地良い風など豊かな生活もあります。それと忘れていけない事に、植物や昆虫・動物の生死のドラマがあります。たとえば、セミが生まれ殻を残しミイミイと鳴きそして死ぬ、多種の生き物が生死を繰り返す場を、人々はいつしか人間の生死の尊さからめて、感じ学びとってきたと思います。最近の中学生の事件などを考えるに、その様な体験の場が少なく、そして、体験する機会も無いからではないでしょうか。